

# 天然ガス等利用設備資金に係る利子補給金

## 令和2年度概算要求額 5.2億円（6.7億円）

### 事業の内容

#### 事業目的・概要

- 地方都市ガス事業者が、天然ガスを安定的に調達するために必要なパイプラインなどの設備投資に対する負担を軽減することにより、事業リスクの低減、低廉かつ安定した供給、安全性向上、導管網整備によるガス事業者間の競争環境の整備等を実施し、ガス利用者の利益増進を図るとともに、環境負荷の低減や緊急時の強靱性の向上を図ります。
- 本事業は、地方都市ガス事業者が天然ガスの安定的な調達に必要な設備投資等に対して負担軽減のための利子補給を行います。

#### 成果目標

- 競争的な市場環境の整備によるガス利用者の利益増進を図るため、ガス導管の敷設距離について、令和12年度までに累積約290,000kmを目指します。
- また、環境負荷の低減を図るため、天然ガスへの燃料転換により約470億m<sup>3</sup>のガス販売量を目指します。

#### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



金融機関

地方都市ガス  
事業者

利子補給金  
(貸付金利子の1/2)

融資

### 事業イメージ

#### 対象設備

目標達成のために効果的な投資であって、以下の設備に対するもの。

1. 都市ガス事業者（大手3社を除く）に天然ガスを供給するための設備
  - (1) 天然ガス出荷基地設備（LNG基地等）
  - (2) 天然ガス輸送設備（パイプライン等）
2. 都市ガス事業者（大手3社を除く）が天然ガスを受け入れるために必要な設備
  - (1) 天然ガス受入基地設備（サテライト基地等）
  - (2) 天然ガス輸送設備（パイプライン等）



LNG基地



サテライト基地



パイプライン